

学校だより

すずかけ



令和8年5月19日

5月②

ひたちなか市立佐野小学校

全力でがんばった「運動会」～笑顔あふれる1日となりました～

大型連休明けの限られた時間の中での運動会練習となりました。6年生は水泳学習も始まる中での準備となりましたが、5月16日(土)、天候にも恵まれ、予定どおり運動会を開催することができました。本校の強みの一つである職員の団結力を生かし、早朝から始めたテント設営も、児童の登校前には無事に終了しました。特に今回は、予行練習日に経験した突風を踏まえ、安全面に十分配慮しながら入念に杭打ちを行い、万全の状態でご子供たちを迎えることができました。

登校してきた子供たちは、いつも以上の笑顔と元気な「おはようございます」のあいさつで、本番の日の朝をスタートさせていました。その姿からは、「今日は運動会だ」という高揚感や楽しみにしていた気持ちが伝わってきました。また、開会式前には、6年生が卒業アルバム用の写真撮影を行いました。小学校最後の運動会を迎えた6年生にとって、仲間と過ごす時間が、また一つ大切な思い出になったことと思います。

競技が始まると、5・6年生は係の仕事をしっかり果たしながら、自分たちの競技にも全力で取り組んでいました。また、1～4年生も、個人走や団体種目に一生懸命取り組むだけでなく、出番以外の時間には席から大きな声援を送り、運動会全体を大いに盛り上げてくれていました。

昨年度から種目に加わった「全校大玉送り」は、内容をリニューアルしたことで、さらに盛り上がる競技となりました。1回戦は赤組、2回戦は白組が勝利し、勝負は3回戦へ。代表児童が相談しながら作戦を考え、全校児童が力を合わせて取り組む姿には、佐野小らしい一体感が感じられました。

運動会の練習から本番までの期間、子供たちは「自分たちで考え、話し合い、協力すること」を積み重ねてきました。その成果は、競技中だけでなく、応援席で友達を応援する姿や、最後まで頑張ろうとする姿にも表れており、一人一人の成長を感じることができました。

本番当日は、保護者やご家族の皆様に見守られる中、子供たちは持てる力を十分に発揮していました。ゆとりをもった日程で進行したこともあり、子供たちの頑張りによって、全ての種目を予定より早く終えることができました。

閉会式後の片付けでは、多くの保護者の皆様にご協力いただき、短時間で終わることができました。また、その後の引き渡し方訓練につきましても、保護者の皆様のご協力のおかげで、スムーズに確認を行うことができました。佐野小学区は、大雨による道路冠水の可能性もあることから、この時期に改めて引き渡し方法を確認できたことを、大変心強く感じております。

子供たちは、運動会という大きな行事を通して、心も体も大きく成長することができました。温かく見守り、たくさんの声援を送ってくださった保護者の皆様、地域の皆様にも、改めて感謝申し上げます。

